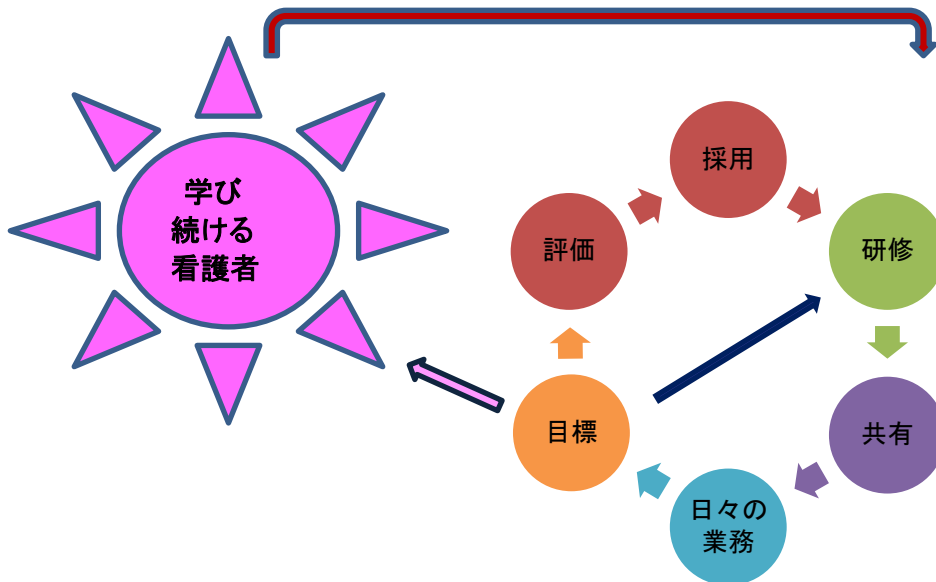


ポートフォリオ・個人目標設定シートの運用

目的： 個人の情報を整理し、目標管理とその“人”となりの成長(自己成長)を把握することを主とする。

運用方法：

1. ポートフォリオシートは、基本情報、専門領域情報、採用後の所属の移動・役割情報、学習情報を記載する。また、指導プロセスの中でkeyとなる面接内容を記載する。
2. 個人目標設定シートは、卒業段階別教育の到達目標に沿って自己目標を挙げる。年度末に振り返り、自己評価をする。師長は、提出を受けて、助言と指導をする。
3. 新人看護師目標設定シートは、採用時・3か月後・6か月後・9か月後・12か月後に新人看護師プログラムの到達目標に沿って自己目標を挙げる。それぞれの経過日ごとに振り返り、自己評価をする。師長は、提出を受けて、助言と指導をする。
4. ポートフォリオ(表)と個人目標設定シート(裏)は一枚シートで、新人看護師目標設定シートは、別シートに記載する。勤務移動となれば、異動時に各所属長に提出をする。
5. 必要時、看護部に提出をする。



管理： 自己管理とする(一次、看護部への提出と管理)。

期待されること：

自己目標に対する振り返りと指導を受けることで、考える力と気づく力が養われる。そして、自己の学習のプロセスがみえると同時に、自己の課題を発見し目標設定をすることが可能となる。

そうすることで、学び続ける看護師として目標管理とその“人”の成長へと繋げることができる。

